

〔紛議調停申立書書式例〕（別の用紙に次のように記載して下さい）

東京税理士会会長 殿	平成 年 月 日
	申立人 ○ ○ ○ ○ 印
紛 議 調 停 申 立 書	
〒000—0000	東京都千代田区麹町一丁目一番一号 申立人 ○ ○ ○ ○ (電話 )
〒000—0000	東京都新宿区新宿二丁目二番二号 被申立人 東京税理士会所属 税理士 ○ ○ ○ ○ (又は税理士法人の名称)
申立ての趣旨(調停してほしい事項を簡単に書いて下さい)	
(例1) 申立人が被申立人に税理士報酬として支払った金〇〇万円のうち、必要経費〇〇万円を控除した残金〇〇万円を被申立人は申立人に対し返還せよ、との調停を求める。	
(例2) 被申立人は申立人に対し、申立人の〇〇〇〇事件に関する一切の書類を返還せよ、との調停を求める。	
(例3) 被申立人は申立人に対し、申立人の〇〇〇〇事件に関して被申立人が行った処理につき事後報告せよ、との調停を求める。	
申立ての理由(紛争に至るまでの事情を詳しく書いて下さい)	
一、申立人と被申立人との関係	
二、紛争が生じた年月日、原因及びその内容	
三、調停を求める理由	

一、個人の申立人は住民票1通（個人番号〈マイナンバー〉を記載されていないもの）を、法人の申立人は登記簿謄本を添付して下さい。

二、申立書は、証拠書類も含め2通(コピー可)提出して下さい。

被申立人が2名以上の場合には、その数だけ申立書を追加して下さい。

・被申立人1名\_\_\_\_\_申立書2通

・被申立人2名\_\_\_\_\_申立書3通

・被申立人3名\_\_\_\_\_申立書4通

三、証拠書類には番号を付けて下さい。

四、証拠書類に個人番号〈マイナンバー〉の記載がある場合には、黒く塗りつぶして下さい。

五、ご不明の点は、本会事務局にお問い合わせ下さい(電話03—3356—4461)。